

関東学院大学 横浜・関内キャンパス開設記念式典

11月24日(木) 於：関東学院大学 横浜・関内キャンパス テンネー記念ホール

関東学院大学(本部：横浜市金沢区、学長：小山巖也)は、11月24日(木)に「横浜・関内キャンパス 開設記念式典」を開催します。本学は、2018年3月に教育文化センター跡地活用事業者として横浜市から選定を受け、同年10月から新キャンパスの開設に向けた建設工事を進めてきました。来春からは、法学部、経営学部、人間共生学部コミュニケーション学科に在籍する約3,300名の学生が修学する予定です。また、今年12月からは順次、一部施設の市民開放を開始します。

新キャンパスでは、JR関内駅前という横浜都心部の立地を生かし、企業・自治体・市民などと協働した学びを展開します。移転する学部学科に限らず、全学的な「社会連携教育」の拠点として、企業や自治体、地域と連携した多彩な教育プログラムを横浜の街を舞台に展開していきます。

今回は、近隣関係者などを招いて、新キャンパスの開設を記念した式典を開催します。横浜市の山中竹春市長、横浜市会の清水富雄議長が来賓として登壇。また、本学の卒業生でもある小泉進次郎衆議院議員も登壇する予定です。

関東学院大学 横浜・関内キャンパス 開設記念式典

日時：11月24日(木) 15:30~16:15

場所：関東学院大学 横浜・関内キャンパス テンネー記念ホール
(横浜市中区万代町1-1-1 JR関内駅より徒歩2分)

プログラム(予定)

式 辞 規矩 大義 学校法人関東学院理事長
挨拶 小山 巖也 関東学院大学学長
来賓祝辞 山中 竹春 横浜市長
清水 富雄 横浜市会議長
小泉 進次郎 衆議院議員(関東学院大学 卒業生)

記念演奏 関東学院中学校高等学校 生徒(ハンドベル演奏)

※式典終了後、希望者対象の施設見学を実施します。一般の方のご入場はいただけません。

横浜・関内キャンパス施設概要

地上17階、地下2階(延床面積：27,051.75㎡)

主な施設 ブックカフェ/ランニングステーション/テンネー記念ホール(最大654名収容)/コワーキング・スペース/マッチングオフィス/デジタル図書室/ラーニングコモンズ/教室等
(一部施設については、市民向けに開放予定)

関東学院大学 概要

1884年横浜・山手に米国人宣教師が創立した横浜バプテスト神学校が源流。

1949年の学制改革により関東学院大学となる。現在では、国際文化学部、社会学部、法学部、経済学部、経営学部、理工学部、建築・環境学部、人間共生学部、教育学部、栄養学部、看護学部の11学部を設置する総合大学。

学生数 10,988名(2022年5月現在)

学長 小山 巖也(こやま・よしなり)

取材等に関するお問合せ先

関東学院大学 広報課 金子 知香

TEL:045-786-7049

kouhou@kanto-gakuin.ac.jp